

デジタル行財政改革 国・地方スタートアップ連携実務者会議

2024年8月
内閣官房デジタル行財政改革会議事務局

第2回 国・地方スタートアップ連携実務者会議の主な意見 (R6. 8. 30)

地域活性化に関する論点

- ✓ 学生や子供たちで、何かやりたいと思ってる人、チャレンジしたいと思ってる人はとても多い。それをサポートしようという地域がどれくらいあるかが重要。
- ✓ チャレンジする数だけ失敗する人たちもいるはず。それを恐れずにチャレンジできるような環境は大切。
- ✓ 地域のカルチャはその土地にずっといる方にとっては魅力に映らない気もするが、都会で移住を考えてる人にとっては、昭和の頃からの生業やライフスタイルが逆に新しいものに感じる。

ローカルDXに関する論点

- ✓ デジタルは自分たちにとって便利なものだったり、面倒を減らしてくれるものという実感が市民レベルまで落ちてこないとなかなか進まないだろう。市民ひとりひとりがデジタルってそんなに難しいものではないと実感していただくようなムーブメントが少しでも広げていきたい。

場所（拠点）の重要性にかかる論点

- ✓ コワーキングスペースは働く場所だけではなく、イベントの開催により交流や出会いの場としても機能している。お金にならないが、地域のためには非常に機能していると感じる。
- ✓ 何か新しいことをするとき場所があるということは、安心感のような根拠になるような気がする。
- ✓ 昔のように何かを真面目に語る場所がないという話をよく聞くようになったが、地域内外の人が真面目に語れるような場にもしていきたい。
- ✓ 公的な拠点がどんどんできると、民間拠点の採算がとれなくなってしまう。